

• 未経験OK | 製薬・治験キャリア

# CRAとCRCの違いは 所属と役割にある

CRAは依頼者側で治験の質を管理、CRCは施設側で現場を支える。5つの視点で徹底比較します。



CRAとCRC...名前が似すぎて、  
2年目なのに未だ混同しそうで  
す...！



所属と役割の2つを押さえれば、  
もう迷わないわ。

- 違いの本質は「治験のどちら側に立つか」



CRA（臨床開発モニター）

**依頼者側**（CRO・製薬企業）で治験の質を管理



CRC（治験コーディネーター）

**施設側**（SMO・医療機関）で現場を支える



ここが核心

**立場が違えば、日々の仕事も働き方もなり方も変わる**

この一点を軸にすれば、  
残りの違いは自然につながるわ。



## • 所属・役割・働き方・年収・なり方の5つで比較

**1** ①所属先  
CRA=CRO・製薬企業（依頼者側）／CRC=SMO・医療機関（施設側）

**2** ②役割  
CRA=データの確認・監査／CRC=被験者対応・院内調整

**3** ③働き方  
CRA=複数施設を訪問／CRC=1施設に常駐

**4** ④年収  
CRA=528.7万円／CRC=454.2万円

**5** ⑤なり方  
CRA=新卒採用が中心／CRC=医療系実務経験からの転職

こうして並ぶと、全然違う仕事だってよく分かります…！



- 立場は違っても、同じ治験を支えるパートナー



CRA

正しく行われているかを確認する側



CRC

正しく行える現場を整える側



立体的に理解する視点

立場は違うが、目的は同じ

相手の仕事を理解できる人は、どちらの職種でも伸びるのよ。



## • どちらを目指す？向いている人で見極める

### 👍 CRAが向いている人

- ✓ 複数施設への訪問・出張を前向きに捉えられる
- ✓ データや数値の確認を正確にこなせる
- ✓ 新薬開発の上流に依頼者側に関わりたい
- ✓ GCPなどの法規制を学び続けられる

VS

### 👋 CRCが向いている人

- ー 被験者と近い距離で人を支えたい
- ー 1施設に常駐して腰を据えたい
- ー 地域で長く働きたい・多職種調整が得意



判断の軸

働き方の好みと、いまの自分の経歴で選ぶ

## • まとめ | CRAとCRCの違いを理解して自分に合う道を選ぶ

- ✓ 所属: CRAは依頼者側（CRO・製薬企業）、CRCは施設側（SMO・医療機関）
- ✓ 年収: CRA 528.7万円／CRC 454.2万円（令和7年賃金構造基本統計調査）
- ✓ 選び方: 働き方の好みと、いまの自分の経歴で決める

元の経歴が、そのまま武器になるんですね…！  
そうよ。まずは情報を集めて、自分に合う道をゆっくり選びましょう。

